

トレンドの種

2024年12月

1. エネルギー業界

- ・原発関連の報道が目立った。女川原発の発電再開や、島根・柏崎刈羽原発の再稼働に関する報道など。
- ・注目ワード「宇宙太陽光発電」登場

島根原発や柏崎刈羽原発など、複数の原発の再稼働に関する話題が取り上げられた。

洋上風力発電では三菱商事や東京ガスらによる連合、2040電源構成に関する試算の他、「宇宙太陽光発電」という新しい発電に関するワードも登場。

1. 先月から継続しているトピック

- ・原発再稼働
- ・ペロブスカイト燃料電池

2. 今月の注目ワード

- ・2040年電源構成
- ・箱根町・再生可能エネルギー電力
- ・三菱商事・東京ガスら「洋上風力」
- ・宇宙太陽光発電

他

2. 航空・海運・運輸・輸送

- ・郵便や鉄道など値上げラッシュ
- ・サイバー攻撃や事故など航空トラブル相次ぐ

10月の郵便料金値上げに伴う年賀状離れが加速。また、JR東日本を筆頭に、鉄道各社の運賃引き上げ検討が話題に。

JALのサイバー攻撃による航空機遅延に加え、韓国旅客機の事故など年末に航空トラブルが多発した。

1. 先月から継続しているトピック

- ・郵便料金値上げ
- ・各種割引切符の値上げ
- ・自動運転試験・運用
- ・JR九州高速船浸水隠ぺい問題
- ・ホーバークラフト旅客船復活
- ・北陸新幹線延伸ルート問題

2. 今月の注目ワード

- ・EVトラック用地下充電器開発
- ・JR東海、水素動力車両開発
- ・JR東日本、運賃引き上げ申請
- ・空港、鉄道など雪対策を拡充
- ・南海電鉄が「通天閣」を買収
- ・東京メトロ、新列車制御システム導入
- ・JAL、サイバー攻撃でシステム障害
- ・韓国旅客機事故

他

3. 小売り・流通

- ・ふるさと納税事業にローソンが参入を表明
- ・ローソン、ファミマなどが福袋を販売

ふるさと納税事業にローソンやアマゾンなどが参入し、今後の競争激化や制度変更などを交え、多くの報道がみられた。

コンビニで発売される福袋が販売を伸ばした。ファミマは衣料品、ローソンは韓国コスメなど人気商品を集め、人気となっている。

1. 先月から継続しているトピック

- ・セブン&アイHD買収問題
- ・おせち商戦本格化
- ・激安スーパーの関西地域出店が加速

2. 今月の注目ワード

- ・ローソン、ふるさと納税参入
- ・大手百貨店売上好調(11月)
- ・コンビニでカー用品販売
- ・学校給食にファミチキ登場
- ・コンビニ福袋が人気
- 他

4. 自動車・バイク

- ・ホンダと日産の経営統合協議開始が話題に
- ・独VWの経営不振が報じられた

販売不振が続く日産自動車とホンダの統合協議開始が大きな話題となった。協議の成否や先行きなどについて各メディアが報じている。

欧州ではVWの苦戦が報じられる一方で、トヨタやBYDの販売好調が取り上げられるなど、自動車メーカーの優劣が顕著となっている。

1. 先月から継続しているトピック

- ・中国BYD販売好調
- ・電動キックボードの交通違反問題

2. 今月の注目ワード

- ・EV販売が欧州で復活の兆し
 - ・独VWが経営不振が顕在化
 - ・ホンダが「新型プレリユード」2025年発売へ
 - ・ホンダ・日産の統合協議開始
 - ・トヨタ、11月の世界販売台数が過去最高
 - ・ホンダ、レクサスなど中国でEV工場稼働・建設
- 他

5. 不動産・物品賃貸業／エリア開発・建設

- ・「タワマン」関連の話題が継続中
「気がつけば『2億ション』」、「中古も億ション」
- ・ビジネスホテルやホテル、オフィス需要など
BtoBの話題も盛ん

いまタワマンを買っている「金持ち日本人」4タイプ

近畿・仙台エリアもマンション発売好調！

リモート勤務の拡大傾向が反転。賃貸仲介ビジネスは大きく変化している。不動産投資が24年は1割増の反面、「J-REIT」ななぜか低迷。

1. 先月から継続しているトピック

- ・急上昇続く都心の地価
- ・「晴海フラッグ」
- ・厳しい中国不動産市場
- ・不動産投資の最新動向

2. 今月の注目ワード

- ・三菱地所がベトナム投資を加速
- ・ホテルの「客室単価・稼働率」最新事情
- ・「おしゃれすぎフードコート」
- ・「アフォーダブル住宅」
- ・マンションに「住まない人達」
- ・「おしゃれすぎフードコート」
- 他

6. 行楽・レジャー・宿泊

- ・インバウンド関連話題が高水準で継続
- ・物価高は行楽・レジャー・海外話題にも

オーバーツーリズムといった 이슈系 の話題がウインタースポーツ関連と相まって継続中。物価高の話題も加わり、やや厳しいトーンの記事が目立つが、同時に節約&工夫の指南や商機視点も続いている。

沖縄レンタカー不足問題や東京湾アクアライン値上げ、新幹線「のぞみ」の自由席削減など交通インフラ系の話題も見られた。

1. 先月から継続しているトピック

- ・オーバーツーリズム
- ・人気温泉地にも迫る人手不足
- ・インバウンドに人気の「温泉・スパ」
- ・ホテルの客室単価、上昇中！

2. 今月の注目ワード

- ・温暖化でスノーレジャーはどうなる？
- ・東京湾アクアラインが値上げ
- ・「言い訳ハンター」部長
- ・旅用「超コンパクトアイテム」
- ・押し活の聖地
- ・ロケ地の争奪戦、世界で拡大中！
- ・ドイツに行くなら12月！
- ・「おてつたび」
- ・年末年始9連休は「自宅ゆっくり派」
- ・「ユニバーサルツーリズム」
- ・「動くホテル」増加中！
- ・ヨーロッパなのに物価が安い！
- 他

7. 飲食サービス／グルメ

- ・今月のワタミ報道は宅食事業、糖尿病市場への参入。
- ・フードロス対策「食べ残し持ち帰りガイドライン」

12月もワタミ関連話題が複数取り上げられている。「から揚げの天才」閉店や宅食事業や糖尿病市場への参入などが報じられた。

食品値上げやノンアルコール飲料話題も引き続き取り上げられている他、外食産業話題では複数大手の新業態を紹介する報道も目立った。

1. 先月から継続しているトピック

- ・ワタミ
- ・食品値上げ
- ・微アル、ノンアル

2. 今月の注目ワード

- ・上野公園「下町ハイカロリーフェス」
- ・厚労省「食べ残し持ち帰り」ガイドライン
- ・ガスト「至福のフレンチコース」
- ・いきなりステーキ「すきやき新業態」

他

8. 教育・学習支援

- ・「不登校」はアピールポイント？
- ・オーストラリアのSNS禁止法案は教育話題でも関心を集める

東洋経済オンラインの記事では「不登校を経験していること」が入試や就活でアピールポイントになるという主張を展開している。

オーストラリアのSNS禁止法案や、国内で問題となっている闇バイトの話題を教育と関連させた記事もみられた。

1. 先月から継続しているトピック

- ・不登校問題
- ・中学受験

2. 今月の注目ワード

- ・オーストラリア・子供のSNS禁止法案
- ・闇バイト
- ・STEAM教育
- 他

9. 医療・福祉・健康

- ・ヒートショックに注意
- ・リンゴ病が5年ぶりに感染拡大

あまりにショッキングなニュースでしたね。中山美穂さんの急死の原因とされている「ヒートショック」。この時期、たまに聞く言葉ではありませんでしたが……。他人事ではなく、自分事として、知っておきましょう。

頬が赤くなることから「リンゴ病」と呼ばれていますが、実際には可愛さは一ミリもなくとても厄介な病気のようにです。「伝染性紅斑」。風邪のような症状で子供に多い感染症ですが、大人が罹ることも……。

1. 先月から継続しているトピック

- ・インフルエンザ
- ・糖尿病
- ・看護師(介護士)の人手不足

2. 今月の注目ワード

- ・マイナ保険証
- ・咳止め薬不足
- ・トリプルデミック
- ・ヒートショック
- ・ダークチョコに2型糖尿病予防の効果
- ・リンゴ病
- ・タイ式マッサージ
- ・腸と睡眠
- ・肺NTM症
- ・介護の人手不足
- ・医師の偏在 他

10. 金融・保険業

- ・ビットコインが初の10万ドル超。
- ・りそなと大阪府警が特殊詐欺被害防止キャンペーンを実施。

「米国を仮想通貨の首都に」と息巻いていたトランプ氏。ただでさえ界限がザワついていたのに輪をかけるように、SEC委員長に仮想通貨推進派のポール・アトキンス氏を指名したことが、値上がりした原因？

特殊詐欺の被害拡大が止まりません。時折逮捕者が出たりしますが、トカゲの尻尾切りでしかありません。りそな銀行と大阪府警が実施した「特殊詐欺被害防止キャンペーン」が、全国に拡大すれば少しは・・・。

1. 先月から継続しているトピック

- ・ビットコイン
- ・クレカの不正利用
- ・貸金庫から盗難
- ・NISA

2. 今月の注目ワード

- ・ヤマダ積立預金
- ・ビットコイン初の10万ドル超
- ・ふるさと納税「偽サイト」
- ・預金金利2%
- ・デジタル遺産トラブル
- ・MIXI株連日急騰
- ・Visaと警察庁が連携協定
- ・東京都のキャンペーン
- ・クレカの不正利用
- ・日本生命の米生保買収
- ・特殊詐欺の被害防止キャンペーン 他

11. 情報通信

- ・2024年は選挙にSNSが大きく影響を及ぼしました。理由は？懸念は？
- ・ダークパターンが世界的に問題に。

2024年はSNSが選挙に大きな影響を与えた年でした。新聞・テレビなどの旧メディアとSNSの新メディア。マスコミ不信からSNSに傾倒するのでしょうか。では、SNSは信用できる？

『自覚のないまま、本意ではない選択を利用者にせまる表示、デザイン』。知らず知らずに、消費者は自由を奪われていた？

1. 先月から継続しているトピック

- ・データセンター
- ・人型ロボット
- ・ノーベル化学賞受賞

2. 今月の注目ワード

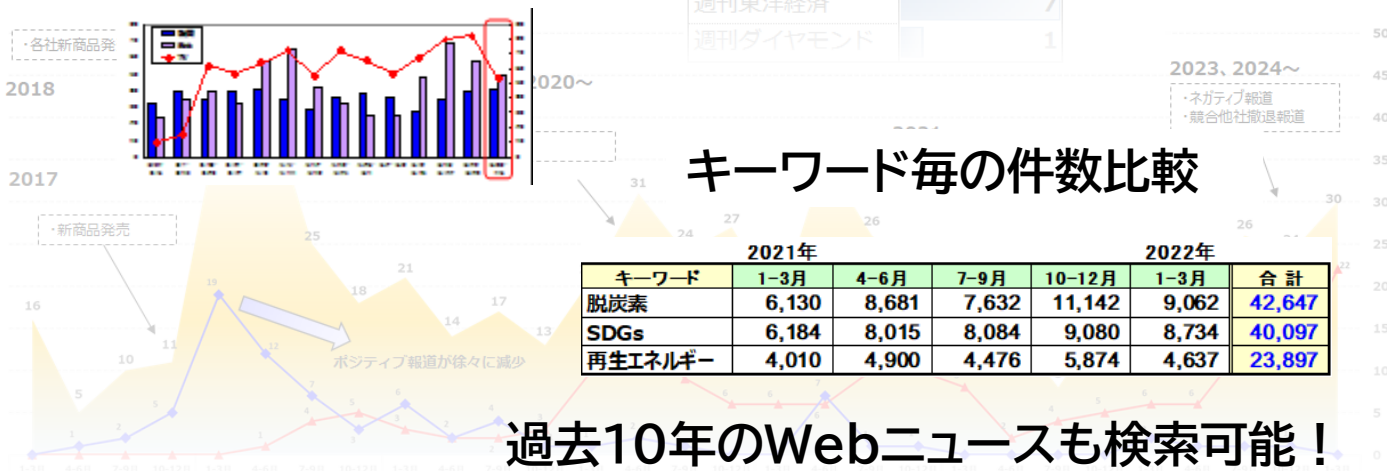
- ・アマゾンが「AIスパコン」開発
- ・バーチャルヒューマン
- ・イマーシブアート展
- ・人型ロボット「ニコラ」
- ・運動塾デジタルノート
- ・選挙とSNS
- ・デジタル化一貫支援体制整備事業 他
- ・膵臓がんの早期発見
- ・AI英会話スピークバディ
- ・次世代型スマートキャンパス
- ・ダークパターン
- ・AI活用の旅

データムは

新聞・TV・雑誌・Webの報道を集め、 整理、分析いたします。

■新聞・Web・TV報道の検索と収集

ひと目で分かる報道件数の推移



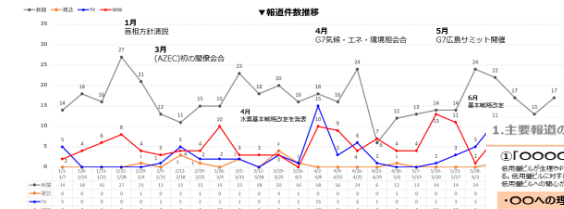
過去10年のWebニュースも検索可能！

■報道と情報を整理し、分析します

報道の量的・質的分析 レポート形式でご提出

報道件数推移

新聞報道では新ビジネスに取り組み企業事例が連続して取り上げられており、1月と6月で報道量の大きな差はみられない。政府の動向に関心が集まっており、首相選考やG7サミット、基本戦略改定などのタイミングで報道が増加している。エネルギー分野に波及する報道が目立つ。TV報道では「水素基本戦略改定」話題が複数回に取り上げられており、報道量を押し上げている。



1. 主要報道の整理・考察

①「OOOOO」話題まとめ

「OOOOO」が注目された理由として、政府の政策や企業動向が関係していることが多く、今後の動向に注目が集まっていることが確認された。

・OOAの理解が広がっていった過去と現在を比較するコメント・発言が増加

「OOA」の理解が広がっていった過去と現在を比較するコメント・発言が増加していることが確認された。これは、政府の政策や企業動向が関係していることが多く、今後の動向に注目が集まっていることが確認された。

②「ASR」の対策としての「OO」話題まとめ

「ASR」の対策としての「OO」話題が注目された理由として、政府の政策や企業動向が関係していることが多く、今後の動向に注目が集まっていることが確認された。

1. OOがASRに不利になるのでは、という懸念があったと指摘

「OO」がASRに不利になるのでは、という懸念があったと指摘されていることが確認された。

2. ASRトランプが積極的に情報発信、男性側の理解も広がっている

ASRトランプが積極的に情報発信、男性側の理解も広がっていることが確認された。

3. 反対の声もあるが、選抜隊の一つとして認識されている

反対の声もあるが、選抜隊の一つとして認識されていることが確認された。

その他、

- ・競合分析
- ・キーワード分析
- ・リリース分析等